



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社フォーバルテレコム  
コード番号 9445 URL <https://www.forvaltel.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 行 辰哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山本 忠幸

TEL 03-6825-4086

定時株主総会開催予定日 2024年6月20日

配当支払開始予定日

2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け) オンライン開催&lt;Zoom使用&gt;

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	23,115	6.6	1,023	78.5	1,008	57.1	750	98.3
2023年3月期	24,748	13.5	573	46.3	641	35.9	378	56.4

(注) 包括利益 2024年3月期 750百万円 (98.0%) 2023年3月期 378百万円 (56.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	44.78		28.1	9.4	4.4
2023年3月期	22.60		15.9	5.8	2.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	10,299	2,924	28.2	173.44
2023年3月期	11,051	2,459	22.1	145.67

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,906百万円 2023年3月期 2,441百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,621	936	713	1,019
2023年3月期	907	446	720	1,040

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		7.00		10.00	17.00	284	75.2	11.9
2024年3月期		7.00		11.00	18.00	301	40.2	11.3
2025年3月期(予想)		8.00		12.00	20.00		47.9	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	7.3	1,100	7.4	1,100	9.1	700	6.7	41.78

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	16,757,700 株	2023年3月期	16,757,700 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,710 株	2023年3月期	505 株
期中平均株式数	2024年3月期	16,756,627 株	2023年3月期	16,742,310 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	18,110	7.5	1,032	118.2	1,005	86.4	781	124.7
2023年3月期	19,578	16.7	473	48.6	539	37.1	347	38.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	46.63	
2023年3月期	20.77	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,252	2,254	24.4	134.57
2023年3月期	9,932	1,758	17.7	104.96

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,254百万円 2023年3月期 1,758百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこと等により、経済活動に持ち直しの動きが見られました。しかしながら、資源・エネルギー価格の変動等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが中核的な事業領域とする情報通信分野では、移動系超高速ブロードバンド接続サービスの契約数が急拡大し、ビジネスにおける効果的な活用や急増したデータ量への対応・セキュリティ対策が課題となっております。

このような環境の下で、当社グループは、法人向けVoIPサービス、法人向けFMC (Fixed Mobile Convergence) サービス、個人向けインターネットサービス等「IP & Mobileソリューション・ビジネス」と位置付ける利便性の高いサービスの拡販を中心に、中小法人及びコンシューマ向けの各種サービスを提供しております。

具体的には、当社及び当社連結子会社である㈱F I Sソリューションズにおいては、光回線サービス「iSmartひかり」、法人を対象とした光ファイバー対応IP電話「スマートひかり」及びスマートフォンを利用したFMCサービス「どこでもホン」、並びに個人を対象としたISPサービス「iSmart接続-Fひかり」を中心に、合わせて情報通信機器等を提供しております。

また、当社では登録小売電気事業者として法人顧客に電力サービス「Elenova」を提供しており、本サービスを「ユーティリティ・ビジネス」と位置付けております。

当社連結子会社である㈱トライ・エックス及びタクトシステム㈱においては、法人顧客からのニーズが強い「ドキュメントソリューション・ビジネス」を提供しており、上流工程から最終工程まで一貫したサービスの提供が可能となっております。

また、当社及び当社連結子会社である㈱保険ステーションにおいては、主に法人顧客に対し「コンサルティング・ビジネス」を提供しております。

これらの事業活動の結果、当連結会計年度の売上高は231億15百万円（前期比6.6%減）となりました。これは主に「IP & Mobileソリューション・ビジネス」において、個人を対象としたサービスの利用件数の減少によるものでありますが、一方利益面では、「ユーティリティ・ビジネス」において燃料価格の低下に伴い原価が縮小された事により、営業利益が10億23百万円（前期比78.5%増）、経常利益が10億8百万円（前期比57.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の増益と併せて特別利益に貸倒引当金戻入益89百万円、移転補償金57百万円を計上し、7億50百万円（前期比98.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 《IP & Mobileソリューション・ビジネス》

「IP & Mobileソリューション・ビジネス」は、VoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しております。個人を対象としたサービスの利用件数の減少により、売上高は108億74百万円（前期比5.7%減）、セグメント利益は12億38百万円（前期比0.4%減）となりました。

#### 《ユーティリティ・ビジネス》

「ユーティリティ・ビジネス」は、電力を提供しております。売上高は79億11百万円（前期比9.9%減）となりましたが、燃料価格の低下に伴い原価が縮小された事により、セグメント利益は7億38百万円（前年同期はセグメント損失1億20百万円）となりました。

#### 《ドキュメントソリューション・ビジネス》

「ドキュメントソリューション・ビジネス」は、普通印刷、印刷物のプランニング・デザイン等を行っております。大口顧客並びに新規商材の販売計画の遅れにより、売上高は12億10百万円（前期比10.0%減）、セグメント損失は4百万円（前年同期はセグメント利益73百万円）となりました。

#### 《コンサルティング・ビジネス》

「コンサルティング・ビジネス」は、経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を行っております。クラウドサービスの伸長により、売上高は31億18百万円（前期比0.7%増）となったものの、システムの先行投資及び保険サービスとセキュリティサービスの販売計画の遅れにより、セグメント利益は21百万円（前期比84.5%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産の残高は102億99百万円となり、前連結会計年度末比7億51百万円の減少となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少（5億82百万円）及び未収入金の減少（1億97百万円）によるものであります。

負債の残高は73億75百万円となり、前連結会計年度末比12億16百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少（4億66百万円）、短期借入金の減少（4億28百万円）、未払金の減少（2億9百万円）及び未払法人税等の減少（1億14百万円）によるものであります。

非支配株主持分の残高は18百万円となりました。また、純資産の残高は29億24百万円となり、前連結会計年度末比4億64百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上及び剰余金の配当によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ21百万円減少し、10億19百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果獲得した資金は、16億21百万円（前期比7億14百万円増）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益が11億66百万円、貸倒引当金の減少額が19億31百万円、売上債権及び契約資産の減少額が5億83百万円、破産更生債権等の減少額が20億70百万円及び仕入債務の減少額が4億66百万円となったことによるものであります。

#### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は、9億36百万円（前期比4億89百万円増）となりました。

これは主に、無形固定資産の取得による支出が4億82百万円及び敷金及び保証金の差入による支出が4億12百万円となったことによるものであります。

#### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果使用した資金は、7億13百万円（前期比6百万円減）となりました。

これは、短期借入金の純減額が4億28百万円及び配当金の支払額が2億84百万円となったことによるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標の推移は以下のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	21.0	22.1	28.2
時価ベースの 自己資本比率(%)	53.6	50.0	67.2
キャッシュ・フロー対有利子 負債比率	1.3	1.9	0.8
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	79.8	56.8	117.3

(注) 1. 各指標の算出方法は次のとおりであります。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動キャッシュ・フロー／利払い

2. いずれも連結ベースの財務指標に基づき計算しております。

3. 営業活動キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

当期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）連結業績は、「ユーティリティ・ビジネス」の電力小売事業における仕入契約と需給約款の改定及び契約数の増進等により、経常利益は過去最高値となりました。

2025年3月期の連結業績につきましては、これに加え「ドキュメントソリューション・ビジネス」と「コンサルティング・ビジネス」の底上げを見通し、通期の売上高248億円、営業利益11億円、経常利益11億円、親会社株主に帰属する当期純利益7億円と見込んでおります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、業績に連動した利益還元として連結配当性向50%程度を目安に、事業の安定と伸長に要するシステム投資や販売促進に充てる内部留保、財務の健全性の担保、特別損益に抛らない事業の実力値を配慮の上、配当を決定いたします。

当期（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）は、連結業績の親会社株主に帰属する当期純利益が7億50百万円、1株当たり当期純利益が44円78銭となった事と上記の配慮を踏まえて、1株につき前期比1円増の年間18円の配当を予定しております。

次期（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）につきましては1株につき、中間8円・期末12円、年間で合計20円の配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際財務報告基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,040,243	1,019,045
受取手形	10,328	11,200
売掛金	4,148,195	3,580,070
契約資産	54,580	38,877
商品及び製品	64,442	70,257
仕掛品	24,463	26,821
原材料及び貯蔵品	125,703	103,532
短期貸付金	547	547
未収入金	1,789,195	1,591,389
前渡金	30,536	31,721
前払費用	745,095	696,029
その他	92,976	277,295
貸倒引当金	△76,453	△61,743
流動資産合計	8,049,853	7,385,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,396	88,505
減価償却累計額	△35,569	△20,137
建物及び構築物(純額)	20,826	68,368
機械装置及び運搬具	140,914	136,841
減価償却累計額	△99,858	△107,021
機械装置及び運搬具(純額)	41,056	29,820
工具、器具及び備品	256,358	276,171
減価償却累計額	△211,406	△228,862
工具、器具及び備品(純額)	44,951	47,308
有形固定資産合計	106,835	145,497
無形固定資産		
のれん	262,958	203,707
ソフトウェア	803,176	878,693
その他	635	115
無形固定資産合計	1,066,770	1,082,517
投資その他の資産		
投資有価証券	7,500	6,000
長期前払費用	653,035	687,093
破産更生債権等	2,210,572	139,851
繰延税金資産	877,866	489,835
その他	125,456	493,051
貸倒引当金	△2,046,068	△128,927
投資その他の資産合計	1,828,363	1,686,904
固定資産合計	3,001,969	2,914,918
資産合計	11,051,823	10,299,964

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,062,167	2,595,340
短期借入金	1,728,000	1,300,000
未払金	2,721,921	2,511,973
未払法人税等	142,010	27,630
契約負債	89,355	52,493
賞与引当金	131,589	138,491
役員賞与引当金	53,083	83,900
その他	422,052	431,047
流動負債合計	8,350,181	7,140,876
固定負債		
退職給付に係る負債	214,818	208,230
その他	27,049	26,387
固定負債合計	241,867	234,618
負債合計	8,592,048	7,375,494
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	553,660	553,660
資本剰余金	53,660	53,660
利益剰余金	1,833,864	2,299,398
自己株式	△183	△620
株主資本合計	2,441,002	2,906,099
非支配株主持分	18,772	18,370
純資産合計	2,459,774	2,924,469
負債純資産合計	11,051,823	10,299,964



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	24,748,301	23,115,191
売上原価	19,498,596	17,337,421
売上総利益	5,249,705	5,777,770
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	54,381	77,458
給与・賞与	1,415,697	1,424,008
賞与引当金繰入額	97,660	99,765
役員賞与引当金繰入額	53,083	77,182
退職給付費用	33,855	41,443
減価償却費	27,046	37,704
支払手数料	995,140	773,534
委託業務費	472,445	523,111
情報処理費	339,356	432,846
広告宣伝費	21,121	73,341
のれん償却額	60,447	74,985
その他	1,105,859	1,118,552
販売費及び一般管理費合計	4,676,095	4,753,933
営業利益	573,609	1,023,836
営業外収益		
受取利息	16	11
受取配当金	20	15
貸倒引当金戻入額	15,502	—
違約金収入	55,343	—
利用料収入	—	12,659
その他	15,825	7,225
営業外収益合計	86,709	19,912
営業外費用		
支払利息	16,330	13,252
貸倒引当金繰入額	—	1,760
長期前払費用除却損	—	18,321
その他	2,058	2,141
営業外費用合計	18,388	35,475
経常利益	641,929	1,008,273
特別利益		
固定資産売却益	—	6
資産除去債務消滅益	—	13,735
移転補償金	—	57,047
貸倒引当金戻入益	—	89,878
特別利益合計	—	160,668
特別損失		
固定資産除却損	0	2,275
特別損失合計	0	2,275
税金等調整前当期純利益	641,929	1,166,667
法人税、住民税及び事業税	153,243	20,309
法人税等調整額	109,908	396,352
法人税等合計	263,151	416,662
当期純利益	378,778	750,004
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	399	△401
親会社株主に帰属する当期純利益	378,379	750,406

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	378,778	750,004
包括利益	378,778	750,004
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	378,379	750,406
非支配株主に係る包括利益	399	△401

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	542,354	42,353	1,739,721	△1	2,324,427	18,372	2,342,800
当期変動額							
新株の発行	11,306	11,306	—	—	22,613	—	22,613
剰余金の配当	—	—	△166,931	—	△166,931	—	△166,931
剰余金の配当(中間配当)	—	—	△117,303	—	△117,303	—	△117,303
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	378,379	—	378,379	—	378,379
自己株式の取得	—	—	—	△181	△181	—	△181
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—	399	399
当期変動額合計	11,306	11,306	94,143	△181	116,575	399	116,974
当期末残高	553,660	53,660	1,833,864	△183	2,441,002	18,772	2,459,774

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	553,660	53,660	1,833,864	△183	2,441,002	18,772	2,459,774
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	△167,571	—	△167,571	—	△167,571
剰余金の配当(中間配当)	—	—	△117,300	—	△117,300	—	△117,300
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	750,406	—	750,406	—	750,406
自己株式の取得	—	—	—	△437	△437	—	△437
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—	△401	△401
当期変動額合計	—	—	465,533	△437	465,096	△401	464,694
当期末残高	553,660	53,660	2,299,398	△620	2,906,099	18,370	2,924,469

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	641,929	1,166,667
減価償却費	257,145	371,680
株式報酬費用	3,571	4,464
のれん償却額	60,447	74,985
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△169,341	△1,931,851
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,973	6,902
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,416	30,816
貸倒引当金戻入額	—	△89,878
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,899	△6,587
受取利息及び受取配当金	△37	△26
支払利息	16,330	13,252
固定資産除却損	0	2,275
違約金収入	△55,343	—
資産除去債務消滅益	—	△13,735
移転補償金	—	△57,047
長期前払費用除却損	—	18,321
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△443,122	583,099
棚卸資産の増減額 (△は増加)	169,577	13,996
未収入金の増減額 (△は増加)	△83,278	△22,531
前払費用の増減額 (△は増加)	91,803	14,671
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△11,571	14,531
長期前払費用の増減額 (△は増加)	78,325	△36,019
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	170,244	2,070,721
仕入債務の増減額 (△は減少)	456,397	△466,870
未払金の増減額 (△は減少)	△30	△138,843
契約負債の増減額 (△は減少)	△903	△36,861
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	248	33,213
その他	△95,805	△182,879
小計	1,039,096	1,436,465
利息及び配当金の受取額	37	26
利息の支払額	△15,970	△13,828
違約金の受取額	106,722	236,410
移転補償金の受取額	—	112,700
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△221,991	△149,798
営業活動によるキャッシュ・フロー	907,893	1,621,976

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△61,807	△93,345
無形固定資産の取得による支出	△340,269	△482,591
投資有価証券の取得による支出	—	△5,554
投資有価証券の売却による収入	—	1,000
敷金及び保証金の差入による支出	△44,913	△412,009
敷金及び保証金の回収による収入	76	56,508
その他	—	△113
投資活動によるキャッシュ・フロー	△446,914	△936,106
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△406,000	△428,000
長期借入金の返済による支出	△30,000	—
リース債務の返済による支出	△495	△661
配当金の支払額	△283,828	△284,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	△720,324	△713,404
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△259,345	△27,534
現金及び現金同等物の期首残高	1,299,588	1,040,243
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	6,336
現金及び現金同等物の期末残高	1,040,243	1,019,045

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループの各社は、取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社はグループ各社のサービスを基礎としたセグメントから構成されており、「IP & Mobileソリューション・ビジネス」、「ユーティリティ・ビジネス」、「ドキュメントソリューション・ビジネス」及び「コンサルティング・ビジネス」の4つを報告セグメントとしております。

「IP & Mobileソリューション・ビジネス」はVoIPサービス、モバイルサービス等の情報通信サービス全般を提供しております。「ユーティリティ・ビジネス」は電力を供給しております。「ドキュメントソリューション・ビジネス」は、普通印刷・商業印刷物の企画・編集・制作を行っております。「コンサルティング・ビジネス」は経営支援コンサルティング、保険サービス及びセキュリティサービス等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、主に市場価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	IP & Mobile ソリューション・ ビジネス	ユーティリティ・ ビジネス	ドキュメント ソリューション・ ビジネス	コンサルティン グ・ ビジネス		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	11,530,246	8,776,961	1,345,066	3,096,027	—	24,748,301
外部顧客への売上高	11,530,246	8,776,961	1,345,066	3,096,027	—	24,748,301
セグメント間の内部 売上高又は振替高	59,858	—	112,154	1,696	—	173,709
計	11,590,105	8,776,961	1,457,220	3,097,723	—	24,922,010
セグメント利益 又は損失(△)	1,242,882	△120,572	73,598	138,614	—	1,334,522
セグメント資産	5,064,677	2,033,209	890,691	2,190,963	872,281	11,051,823
その他の項目						
減価償却費	125,283	36,141	32,832	57,519	5,368	257,145
のれん償却額	1,196	—	—	59,250	—	60,447
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	205,291	5,602	24,260	222,540	11,715	469,411

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	IP & Mobile ソリューション・ ビジネス	ユーティリティ・ ビジネス	ドキュメント ソリューション・ ビジネス	コンサルティン グ・ ビジネス		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	10,874,062	7,911,875	1,210,877	3,118,375	—	23,115,191
外部顧客への売上高	10,874,062	7,911,875	1,210,877	3,118,375	—	23,115,191
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,593	—	110,475	306	—	135,376
計	10,898,656	7,911,875	1,321,353	3,118,682	—	23,250,567
セグメント利益 又は損失(△)	1,238,207	738,429	△4,554	21,463	—	1,993,546
セグメント資産	4,043,332	2,071,820	854,211	2,292,133	1,038,465	10,299,964
その他の項目						
減価償却費	149,849	17,328	29,945	153,919	20,635	371,680
のれん償却額	—	—	—	74,985	—	74,985
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	213,660	34,530	22,181	138,583	95,541	504,496



## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,334,522	1,993,546
セグメント間取引消去	176	709
全社費用（注）	△761,089	△970,419
連結損益計算書の営業利益	573,609	1,023,836

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門の一般管理費等であります。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	145.67円	1株当たり純資産額	173.44円
1株当たり当期純利益金額	22.60円	1株当たり当期純利益金額	44.78円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載していません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	378,379	750,406
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	378,379	750,406
期中平均株式数(株)	16,742,310	16,756,627

(重要な後発事象)  
該当事項はありません。